

デュアルキャリアという生き方

○デュアルキャリアとは

デュアルキャリアとは、現役アスリートとしての競技生活と社会人として働くことを両立させることを指します。すなわち、“「人」としての人生を歩みながら「競技者」としての人生を歩むこと”です。

これまでは、競技生活を引退したのちに仕事に就く、つまり、「競技者」としての人生に区切りを付けたあと、「人」としての人生を歩むという『セカンドキャリア』の考え方が主流でした。ただ、それでは「人」として生きるための準備が遅れてしまうため、『デュアルキャリア』の重要性が叫ばれるようになりました。

○デュアルキャリアのメリット

デュアルキャリアには、さまざまなメリットがあります。

①経済的な安定

デュアルキャリアで仕事をすることで、安定した収入が得られ、競技にも集中して取り組めます。また、競技引退後の不安もなくなります。

②人脈の構築

社会人として働く中で、さまざまな業界の人たちと付き合う機会が増え、これまでになかった人脈をつくることができます。

また、新たな考え方や価値観、情報に触れ、視野を広めることができます。

③パフォーマンスの向上

競技と仕事の両立の中で、少ない時間でいかに成果を出すかを考えるようになり、しっかりした自己管理のもとにメリハリの利いた練習ができるようになるなど、パフォーマンスが向上します。

また、仕事での成功体験は、競技にもいい影響を及ぼしてくれます。

○デュアルキャリアの心得

アスリートは、競技生活を通じて適応力やコミュニケーション能力、自己管理能力といった社会で必要とされるさまざまなスキルを身につけています。

ただ、そのスキルをビジネスの場でどう活かせばよいのかがわからず、自分のポテンシャルを引き出せないアスリートが多いのも事実です。

デュアルキャリアを実践するにあたって最も大切な心得、それは、“**競技とビジネスの両方に情熱を注ぐこと**”です。こうすることによって、競技から得たスキルがビジネスに活かせるようになり、反対に、ビジネスで身につけた知識や経験も競技に活かせるようになります。

このためにも、自分が興味を持てるのはどういう分野の仕事なのかを、まずしっかり確認しておく必要があります。

自分が選んだ自分に適した職場で、デュアルキャリアのメリットをしっかりと認識しながら、情熱を持って両方に取り組むことで、生きていくもうひとつの場を得ることができ、充実した生活を安心して送ることが可能となります。

○職場での心構え

競技生活と社会人としての生き方を上手に両立させるためには、職場への配慮も必要です。

①つねに前向きな姿勢であること

たとえ競技で結果を出せないときでも、仕事ではしっかりとパフォーマンスを発揮することが求められます。

②積極的にコミュニケーションをとること

職場に溶け込めるよう努力が必要です。さまざまな支援を得ながら職場に勤務していることを心に刻み、先輩や同僚、後輩、みんなに応援してもらえるよう、日頃から積極的にコミュニケーションをとらなければなりません。

③仕事面でのビジョンをもつこと

社会人としてキャリアアップしていくため、この仕事で将来何をしたいかなど、ビジョンを描くことが重要です。資格取得もその一例です。

○まとめ

デュアルキャリアは大変魅力のある、メリットの多いものですが、アスリートの採用を積極的に行っている企業はまだまだ限定的であるといわれています。

岡山県と岡山県スポーツ協会では、デュアルキャリアに理解を示し、率先してアスリートを雇用していただける企業・団体を会員とする「おかやまアスリートサポート制度」を創設し、アスリートの県内への就職を促進しています。

各会員企業・団体の概要、支援内容をぜひご覧ください。自分に合った職場がきっとみつかると思います。